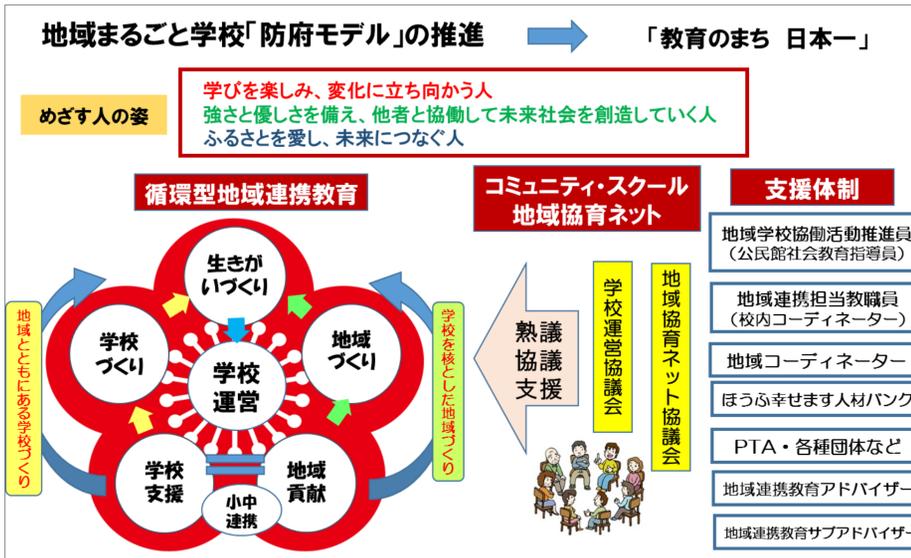




防府市の推進構想

「学校を核とした地域づくり」、
「地域とともにある学校づくり」
をキーワードに、学校と地域が
育てたい子どもの姿を共有したり、
子どもが地域の活動に参加
したりすることを通して、学校
教育と社会教育が一体となった
持続可能な推進体制を構築して
いる。



- 地域連携教育の「成果」と「課題」
 - ＜成果＞
 - 地域学校協働活動推進員（公民館の社会教育指導員）との連携
 - 地域連携教育プロジェクト会議の充実
 - ＜課題＞
 - コミュニティ・スクールの充実
 - 地域協育ネットの充実
 - 家庭教育支援の充実
- 課題解決に向けた重点取組事項
 - 学校運営協議会の活性化
 - 教職員と児童生徒が参加する熟議の実施
 - 協議会での意見を具体化するため、地域協育ネットの仕組みを生かした地域学校協働活動の実施並びに取組の情報共有・情報発信
 - 地域協育ネット協議会の活性化
 - 学校支援人材バンクの整理
 - 地域住民や児童生徒の参画の促進
 - 家庭教育支援チームの拡大と活動の活性化
- 重点取組事項の進捗を測る指標
 - 地域連携教育関係者へのアンケートの実施
 - 前年度との比較
 - 現状分析

市立中関小学校



通学路の狭いところや災害時の危険な場所等、注意点について地域の方と共に意見交換を行った。

右田中学校区地域協育ネット「右玉子ネット」



知の部会を学校、徳の部会を地域、体の部会を家庭、それぞれが主体となった取組を進めている。

市立牟礼中学校



地域の高齢化に伴い、中学生の参加が地域活動の大きな支えとなっている。

家庭教育支援チーム「ほうふっ子」



家庭教育支援チーム「ほうふっ子」と防府西高校が連携して、乳幼児とのふれあい体験を行った。